

核融合科学研究所研究教育改善室運営規則（案）

制 定 令和 年 月 日 規則第 号

（目的）

第1条 この規則は、核融合科学研究所組織運営規則（令和5年 月 日規則第 号。以下「規則」という。）第10条第4項の規定に基づき、研究教育改善室（以下「改善室」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項について定めることを目的とする。

（改善室会議）

第2条 改善室に改善室会議を置く。

2 改善室会議は、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 核融合科学研究所（以下「研究所」という。）における学術企画に関する事項
- (2) 研究所における人材育成に関する事項
- (3) 研究所における研究協力に関する事項
- (4) 研究所におけるコンプライアンス推進に関する事項
- (5) 研究所における利益相反に関する事項
- (6) 図書室の運営に関する事項
- (7) その他、研究所の研究及び教育に関し必要な事項

3 改善室会議は、次に掲げる者をもって組織する。

- (1) 改善室長
- (2) 次条に定める各委員会委員長
- (3) その他、改善室長が必要と認めた者

4 改善室長は、改善室会議を招集し、その議長となる。

5 前各項のほか、改善室会議の開催及び審議方法に関し必要な事項については、別に定める。

（委員会）

第3条 改善室に、次の委員会を置く。

- (1) 学術企画委員会
- (2) 人材育成委員会
- (3) 研究協力委員会
- (4) コンプライアンス委員会
- (5) 利益相反委員会
- (6) 図書委員会

2 委員会に、委員長を置き、改善室員のうちから所長が指名する者をもって充てる。

3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名した者が議長となる。

4 委員会の委員は、研究所の職員のうちから委員長が選出し、所長が指名する。

(学術企画委員会)

第4条 学術企画委員会は、改善室会議の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議し、改善室に答申するとともに、実施に必要な支援を行う。

(1) カンファレンス、セミナー、談話会など学術的会合の企画及び実施

(2) 紀要、研究成果報告書等の編集及び発行

(3) 学術図書の出版

(4) その他、研究所における学術研究の高度化に資する企画

(人材育成委員会)

第5条 人材育成委員会は、改善室会議の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議し、改善室に答申するとともに、実施に必要な支援を行う。

(1) 若手研究者の育成

(2) 男女共同参画を推進するための人材育成の在り方

(3) 大学と連携したキャリアパスの在り方

(4) キャリアパスの学際化及び国際化

(5) その他、研究所における人材育成の高度化に資する企画

(研究協力委員会)

第6条 研究協力委員会は、改善室会議の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議し、改善室に答申するとともに、実施に必要な支援を行う。

(1) 研究協力プロジェクトの企画及び推進

(2) 頭脳循環の国際化

(3) 戦略的な人材交流

(4) その他、研究所における研究協力の高度化に資する企画

(コンプライアンス委員会)

第7条 コンプライアンス委員会は、改善室会議の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議し、改善室に答申するとともに、実施に必要な支援を行う。

(1) 研究活動上の不正行為の防止

(2) 競争的研究費等の不正資料の防止

(3) 服務規律の厳正な確保

(4) ハラスメントの防止及び排除

(5) 職員の苦情等の申出に係る調査、審議等

(6) その他、研究所におけるコンプライアンス推進に資する企画

(利益相反委員会)

第8条 利益相反委員会は、改善室会議の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議し、改善室に答申するとともに、実施に必要な支援を行う。

- (1) 利益相反防止に関する施策の決定
- (2) 利益相反ポリシーに基づく利益相反ガイドラインの制定及び改廃
- (3) 利益相反に関する自己申告及びモニタリング
- (4) 利益相反に関する研修の実施計画の策定
- (5) 職員の自己申告又は面談等の調査に基づく研究所の利益を守るための措置
- (6) その他、研究所における利益相反に資する企画

(図書委員会)

第9条 図書委員会は、改善室会議の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議し、改善室に答申するとともに、実施に必要な支援を行う。

- (1) 図書、雑誌その他の資料の選定、利用、保存等
- (2) 図書室の運営方針に関する事項
- (3) その他、研究所における図書に関する事項

(任期)

第10条 第2条第3項第3号に定める改善室会議の構成員、第3条第1項各号に定める委員会の委員長及び委員、規則第10条第2項に定める改善室の構成員（以下「構成員等」という。）の任期は1年とし、再任を妨げない。

2 前項の構成員等に欠員が生じたときは、その都度補充する。この場合における構成員等の任期は、前任者の残任期間とする。

(庶務)

第11条 改善室の庶務は、管理部研究支援課において処理する。

(雑則)

第12条 この規則に定めるもののほか、改善室及び第3条第1項各号に定める委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、令和5年4月1日から施行する。